FLEXERA SOFTWARE®
AdminStudio®
Inventory and Rationalization

データシート

AdminStudio Inventory and Rationalization

企業のデスクトップ・アプリケーション・ポートフォリオを識別、評価、統合することで、
日々のアプリケーション・サービス提供の迅速性の向上と、プラットフォーム移行の効率化を実現

導入のメリット：

- 最も重要なアプリケーションに**時間と労力を集中**
- **アプリケーション対応プロセスの一環として、新しい作業に迅速に対応し**、日々のリクエストを合理化
- アプリケーションを最新に保つことで、**サポート・コストとセキュリティ・リスクを低減**
- **アプリケーションをすぐに導入できるようにし**、アプリケーション対応の進捗状況を追跡
- **十分な情報に基づいた意思決定**を行い、どのアプリケーションがパッケージ化され、対象の環境と互換性があるかを確認
- **ビジネス目標との整合性**を担保するために、特定プロジェクトの作業対象となるユーザー、デバイス、またはアプリケーションにのみ注目して、デスクトップ・トランスフォーメーション計画に沿った合理化プロジェクトを作成
- 合理化作業の**ビジネス価値を実現し**、適切な作業を完了させるための行動をとる

AdminStudio® Inventory and Rationalization は、プラットフォームの移行を効率化し、アプリケーション・サービス提供の迅速性を改善すべく、エンタープライズ・アプリケーションのポートフォリオを識別、評価、統合します。AdminStudio Inventory and Rationalization は、物理アプリケーション、仮想アプリケーション、モバイル・アプリケーションの計画、パッケージ化、配信を効率化する Flexera Software の包括的**アプリケーション対応**ソリューションのコンポーネントです。この完全なソリューションにより、ますます複雑化するコンピューティング環境への迅速なサービス提供と、継続的で予測可能な導入を実現します。AdminStudio Inventory and Rationalization は、25 年以上の経験が蓄積されたアプリケーション識別サービスを用います。このアプリケーション識別サービスは定期的に更新され、16,000 社を超えるソフトウェア・ベンダーの 150,000 以上のアプリケーションの識別を可能とします。

アプリケーションの無秩序な増加を防止

今日のクライアント・コンピューティング環境は常に変化しており、現代の企業にはビジネスで必要とする以上のアプリケーションが導入され、日々の能動的な維持と管理が求められています。アプリケーションの標準的なポートフォリオは、合併、買収、会社の成長により徐々に規模が大きくなっており、さまざまなデスクトップ・アプリケーション、エディション、バージョンが含まれています。結果的にアプリケーションが無秩序に増え、運用コスト、インフラ・コスト、サポート・コストが増大しています。

アプリケーションの合理化は、アプリケーションを識別し評価する 6 つのアプリケーション対応プロセスの中の重要なステップです。日々の管理が必要なアプリケーションの数を減らすことで、運用コストを削減し、日常のアプリケーション・サービス提供の効率を改善し、プラットフォーム移行の簡略化を図ることが可能となります。アプリケーションの数を削減することで、Windows® 10 への移行といった IT プロジェクトのスコープを絞り、デスクトップ・トランスフォーメーションを効率化することが可能となります。

Windows デスクトップ・インベントリを意思決定に実用的な情報に変換

- Microsoft System Center Configuration Manager から継続的に生のインベントリ・データを収集
- Active Directory からサイト情報を収集
- 16,000 社を超えるソフトウェア・ベンダーの 150,000 以上のアプリケーション名を標準化して名寄せ

十分な情報に基づいた意志決定によるアプリケーションの合理化

- 名寄せされたインベントリをベンダー、アプリケーション、カテゴリ、または分類別に、ソートおよびフィルタ
- ユーザーまたはマシン毎にまとめられた使用量を確認し、詳細情報にドリルダウン
- アプリケーションの所有者とコメントを追跡

ワークフローの自動実行によるパッケージ化と導入

- 現在の環境に未導入のアプリケーションの最新バージョンを通知
- ワークフローにより、合理化されたアプリケーションをパッケージ化し、導入を準備
- 合理化プロジェクトごとにワークフローの完了をダッシュボードで表示

継続的なアプリケーションの合理化

Windows 10 への移行や仮想デスクトップ・インフラストラクチャ（VDI）の展開といった、大規模プロジェクトのアプリケーション・ポートフォリオを合理化した企業もあれば、合理化したいと思いながらも従来どおりのやり方を続けている企業もあります。合理化を先延ばしにすると、作業は複雑になり、プロセスの手間が増えます。プロアクティブで俊敏な組織は継続的なアプローチをとっています。このような組織は、アプリケーションの合理化を年に 1 度だけ行ったり、デスクトップ・トランスフォーメーション・プロジェクトの直前に行ったりするのではなく、継続的にアプリケーションを合理化します。合理化手順は、アプリケーション対応プロセス（2 ページの図 1）の一環として、新規のアプリケーションがリクエストされるたびに行われます。たとえば、組織はそのアプリケーションが最新バージョンかどうか、導入用にパッケージ化されているかどうか、現在運用中の既存バージョンと置き換え可能かどうかを確認できます。

FLEXERA SOFTWARE

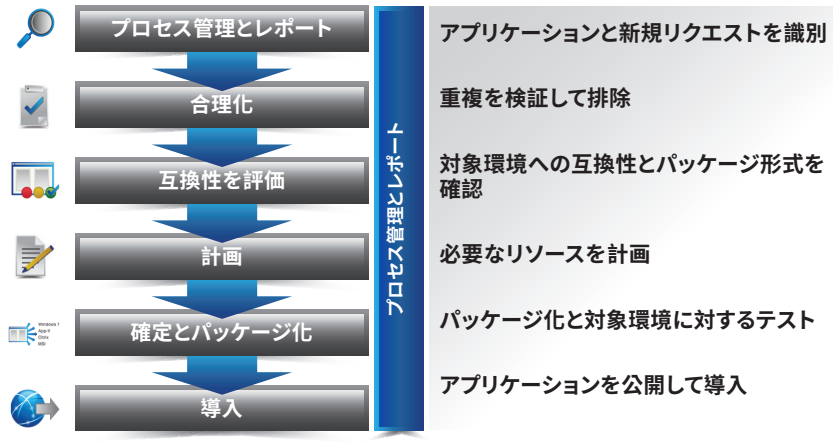

図 1：アプリケーション対応プロセス

アプリケーション・インベントリ情報収集の簡略化
Microsoft System Center Configuration Manager から継続的にアプリケーション・インベントリを収集し、アプリケーション識別サービスに渡します。このサービスが生のインベントリ情報を加工し、デスクトップごとにインストールされているソフトウェアのリストを名寄せして提供します。

十分な情報に基づいた意思決定
合理化プロセスの一環として、AdminStudio Suite から出力されるアプリケーション・パッケージ情報、アプリケーション仮想化情報、アプリケーション互換性情報をレビューすることで、適切な合理化意志決定が可能となります。アプリケーションを整理し、ベンダー、アプリケーション、カテゴリ、または分類別にソートおよびフィルタし、所有者とカスタム・ノートを文書化することで、調査と意志決定を支援します。

ビジネス目標との整合化
アプリケーションが合理化目標を達成するための明確な次のステップが提供されることを確実にするために、アプリケーションの準備、テスト、環境への導入に関わるタスクが、自動化ワークフローによって各 IT グループに割り当てられます。

俊敏なポートフォリオの維持
デスクトップ・アプリケーション・ポートフォリオを制御下に置き、組織の俊敏性を高めます。アプリケーション対応プロセスの一環として、新しい作業に迅速に対応し、日々のリクエストを合理化します。

Flexera Software について

Flexera Software は、アプリケーション開発者や組織のアプリケーションの利活用の向上と、ソフトウェアから得られる価値の向上を支援しています。Flexera Software のソフトウェア・ライセンシング、コンプライアンス、およびインストレーションの次世代ソリューションは、ライセンス・コンプライアンス遵守の維持継続、ソフトウェア投資の最適化、そして、変化し続けるテクノロジのリスクとコストに対し、対応し続ける組織の実現を支援するソリューションです。Flexera Software は、25 年以上にわたり市場リーダーとして豊富な知識や専門技術を獲得し、製品に自動化機能やインテリジェンスを組み込んできました。当社が提供する情報や製品の中立性と信頼性は、80,000 社を超えるお客様から高く評価されています。詳細については、**www.flexerasoftware.jp** をご覧ください。

Flexera Software LLC
（本社）：
+1 800-809-5659

英国
（ヨーロッパ、中東統括本部）：
+44 870-871-1111
+44 870-873-6300

オーストラリア
（アジア、太平洋統括本部）：
+61 3-9895-2000

その他のオフィスについては下記をご覧ください。
http://www.flexerasoftware.jp

Copyright © 2015 Flexera Software LLC. 本書に記載されているその他のブランド名および製品名は、いずれもそれぞれの所有者の商標および登録商標です。